



きっかけマガジン

縁ジン

つづきえんじん

地区センター、
そつだ
行きう。



都筑区の地区センターは、
どこもみんなカッコいい！！！
どこのセンターで撮ってきたか、
わかるかな？

横浜独自のコミュニティ施設、地区センター。
今回は区内4か所の地区センターを紹介します。
「縁ジン」片手に、ぶらっと出かけてみませんか？

中川西地区センター
北山田

中川

センター北
北山田地区センター

東山田

都筑区役所
区民活動センター

センター南

仲町台地区センター

仲町台

都筑ふれあいの丘
都筑地区センター

川和町



育ちざかりのまち「都筑」。地区センターには、みんなの笑顔がありました。

都筑区内の4つの地区センターで、区民センターが取材をしました。驚いたのはどのセンターも、子どもたちがとっても元気なことでした。そして、それぞれの地区センターで遊び、つながり、活動するたくさんの縁ジニアの存在に感動。まだまだ育ちざかり、のびしろたっぷりの都筑区です！



子ども達のエネルギーが館内に充满。

北山田地区センター 子どもの笑顔が飛び交う地区センター

乳幼児からシニアまであらゆる世代の利用がある中で小学生の利用者数が格段に多く、まさに小学生の居場所となっている地区センターです。ゲームや飲食ができることも、子どもたちにとって居心地良い場所になっている理由でしょうか。近隣には子育て世代が多く、自主事業の講座も自然と子ども向けが多くなるそうです。例えばおもしろ科学教室、「紙飛行機をつくろう」では東工大的学生が講師とあって、お兄ちゃん感覚で小学生が楽しく参加できる人気の講座なんとか。団体利用も小学生対象のサークルがとても多い印象です。特にダンスはヒップホップからバレエ、新体操まで様々なサークルが活動しています。メンバー募集中の団体も多数あります。地区センターを利用しているのは小学生ばかりではありません。55歳以上シニア世代の利用も増えています。祖父母向けの絵本講座は好評だったそうで、受講者がボランティアグループとして2か月に1回プレイルームで絵本の読み聞かせをしてくれます。開館当時から継続している「シニア健康体操」は毎回申込数が200名を超える人気の講座です。小学生に負けない！シニアも元気いっぱいの地区センターでした。

(取材：チビ子＆カメ屋メロン堂)

地区センターからのメッセージ

地区センターの枠にとらわれず地域づくりに貢献したいと考えています。北山田商業振興会や事業所と連携しながら開催している駅前ファッショショ（スマイルコレクション）は、近隣のコミュニティハウスや地域ケアプラザと一緒に取り組んでいます。参加者も楽しめて、地域の活性化につながる事業に、今後も取り組んでいきたいと思います。（桜井館長、熊谷副館長）



「JUMP KIDS」練習風景

仲町台地区センター まちかどにふれあいひろがる

特徴的なガラス張りの壁に、吹き抜けのあるモダンな空間はまるでギャラリーかコンサートホール！近隣に高校が2校あるので、放課後の高校生がたくさん来ています。ロビーで友人同士おしゃべりしたり勉強したり、イベント時にはボランティアとしても大活躍だそうです。一方で60～80歳以上の利用者も多く、「健康体操」や「みんなでうたおう」の講座は毎回定員を上回る申し込みで、特に女性は元気いっぱいなんだとか。シニア男性も足を運んでくださいね！自主事業の講座講師は地域の方にお願いすることが多いですが、こんな講座をやってみたいという企画が次々持ち込まれるとお話をうかがい、活動的な地域だなという印象を受けました。「ひよこ工房」、「ハッピー☆ラボ」、「ハッピー☆スマイル」といった子育て中のママたちによるサークル活動はとても活発だそうです。子育て中に参画していた活動に数年後主催側として戻ってくる等、プレイルームに合わせて色々な関わり方ができる場所なんですね。

(取材：チビ子＆カメ屋メロン堂)

地区センターからのメッセージ

地区センターの利用スタイルは人それだと思います。家庭・学校・仕事以外の第3の場所、また来たいなど気軽に足を運べる場所でありたいと考えています。ここに来れば誰かに会える…そんな場所になれるといいですね。（鶴巻副館長）



緑ジン3号持参の方に
「あったかいんだからコーヒーチケット」
9時より先着5名様にプレゼント
期間(4/1～4/10)
ひとり1枚1回限り有効

子どもも、
おとなも、
若者も！

都筑地区センター 煙突・プールといえば

地区センターと老人福祉センターの機能を合させた複合施設としてオープンしてもう30年！地区センターとしては区内で一番大きく、利用者数の多さは横浜市でもトップクラスなんだとか。老人福祉センターは都筑工場の余熱利用施設で、大浴場があり65歳以上の方は無料で利用できます。大広間では湯上り後にくつろいだり、娯楽室では囲碁将棋を楽しむ方でいっぱいでした。地区センターは、ゲームや勉強をする小中学生、プレイルームで遊ぶ親子連れ、コーヒーを飲みながら談笑するシニアグループなど様々な年齢層の方が利用していました。地区センターのおすすめ講座は「男の料理」、「50歳以上の方のための日々の暮らしに役立つ講座」で、生活に密着した講座が人気なんだとか。一方子育て系講座も充実しており、最近は託児付講座よりもママとベビーと一緒に楽しめる講座の人気が高いそうです。子どもたちにはおもちゃの病院や実験教室など創造性を育てる講座がおすすめです。都筑地区センターは、シニア世代や子育て中のママ、小中学生がそれぞれの目的でやってきて、さりげなく同じ空間を共有している、身近な地域の居場所でした。

(取材：レディ・かかあず)

地区センターからのメッセージ

駅近の施設のためグリーンラインが開通以降、年々利用者が増加しています。多世代の利用が特徴ですので、安全管理には配慮しています。初めて訪れる方にとって、地区センターという名前の安心感は大きいと感じていますので、気軽に参画できる講座をたくさん用意して、地域に出かけるきっかけにしていただきたいと思います。（事業担当岡部さん）



娯楽室にて

子どもとおやじが
一緒にわくわく！

中川西地区センター まちづくりの拠点を目指して

様々な身近な情報が集まる場所として地域に親しまれています。毎年5月に地域の学校や「おやじの会」、活動団体、青少年指導員等と協力して開催する小学生対象のイベント「わくわくワークショップ」は学校区を超えた子どもたちが、参加するだけでなくボランティアとしてイベント運営を体験することで、地域に関心をもってくればと期待しているそうです。また、講座は運動系がさかんで20年以上続く「ひらり健康体操」は、65歳以上の方が多く参加する人気講座だそうです。「つづきマジッククラブ」、「カラオケ四季の会」などシニア世代が活躍中のサークルが多く、中でも「NPO法人ぐるっと緑道」は「ヨコハマまち普請*」の助成を受けるなど、中川駅周辺のまちづくりを進めているそうです。このような団体や近隣にある都市大、地域ケアプラザ、コミュニティカフェともつながって地域を盛り上げていきたい！という地区センターの意欲を感じました。

(取材：イケベッティ&エリザベス)

*「ヨコハマまち普請」
まちづくりの活動を資金面で応援する市の事業

地区センターからのメッセージ

地区センターの周辺はまちづくりの意識が高い方がとても多い地域です。一方で、まだ地域に出るきっかけがない人もいます。底力のある「アラ還男子」の方々のご利用をお待ちしています。自分の知識や経験を地域や次世代に「活かし、つなぐ」ためにもまずは地区センターへお越し下さい。（赤木副館長、西山副館長）



「緑ジンを見て来ました！」
と言ってくれた方、先着10名様に
『消えるボールペン』をプレゼント！



中川西小おやじの会 調理室にて

新☆つづき人交流フェスタ

つどう・つながる・希望の環

御
礼

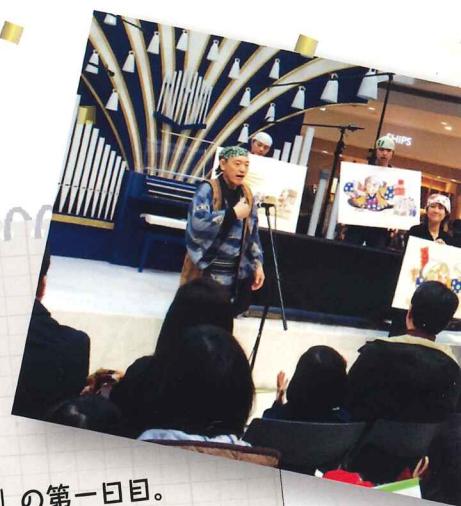
大盛況

「新☆つづき人交流フェスタ」開催！
3月1日。

あいにくの空模様ですが、朝早くから「ららぽーと横浜」に続々と市民活動団体の皆さんのが集まっています。

そう、今日は「新☆つづき人交流フェスタ」の第一回目。フェスタ史上初めて！区役所の外に出て開催するイベントです。残念ながら、雨のため屋外のステージ発表は中止となってしまいましたが、サウスコートの子ども向けワークショップは大盛況でした！

今回のフェスタでは新しいキャラクター「つづきもも」ちゃんを使った斬新な広報活動を展開することができました。

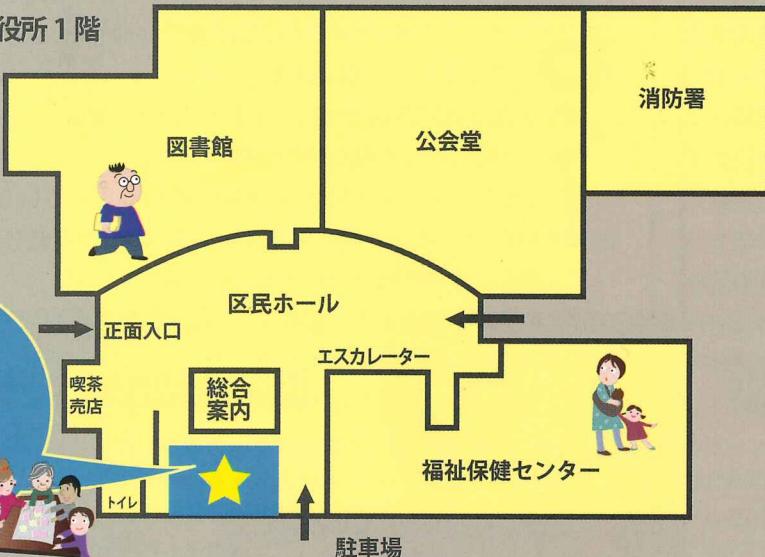


平成27年度
「新☆つづき人交流フェスタ」
プロデューサーを募集します！

「都筑区をもっともりあげたい」、「楽しいイベントを企画してみたい」とお考えの皆さん、ぜひプロデューサーにご応募ください。
〆切：4月30日 問合せ：都筑区民活動センター



都筑区役所 1階



区民活動
センター

-----きっかけマガジン「つづき縁ジン」-----

区民サポーター募集中

〆切：4月30日 問合せ：都筑区民活動センター

区民サポーターの

元え川ん柳

「2、3号」企画編集を終えて……

- ◆第三号 つづき縁ジン 効果あれ(くまごろう)
- ◆また一つ 笑顔の居場所 増えた日々(イケベッティ)
- ◆縁ジンを他と比べて ご満悦(カメ屋メロン堂)
- ◆発行の度に成長子の姿(チビ子)
- ◆寒いなか 4月を目指して 春3号(スーさん)
- ◆何気ない会話の中にも 贈り物(レディー・かかあ)
- ◆増刷の報せを聞いて 眉ひらく(エリザベス)

「チビ子さん」の本音レポート第3弾
桜の季節は、思いさまざま、…



縁ジン
つづき縁ジン

ひとりの力は小さいけれど、ひとりがひとりとつながっていけば、やがて地域を動かすエンジンができます。
「つづき縁(えん)ジン」は都筑の力を豊かにする、[人と人がつながる] きっかけづくりをしていきます。

きっかけマガジン「つづき縁(えん)ジン」 2015年4月1日 第3号

企画・編集：区民サポーター・都筑区民活動センター アートプロデュース：HITAZ 発行：都筑区役所地域振興課
問合せ：都筑区民活動センター（横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1 都筑区役所1階 電話045-948-2237 メールtz-katsudo@city.yokohama.jp）